



# ほしぞら通信

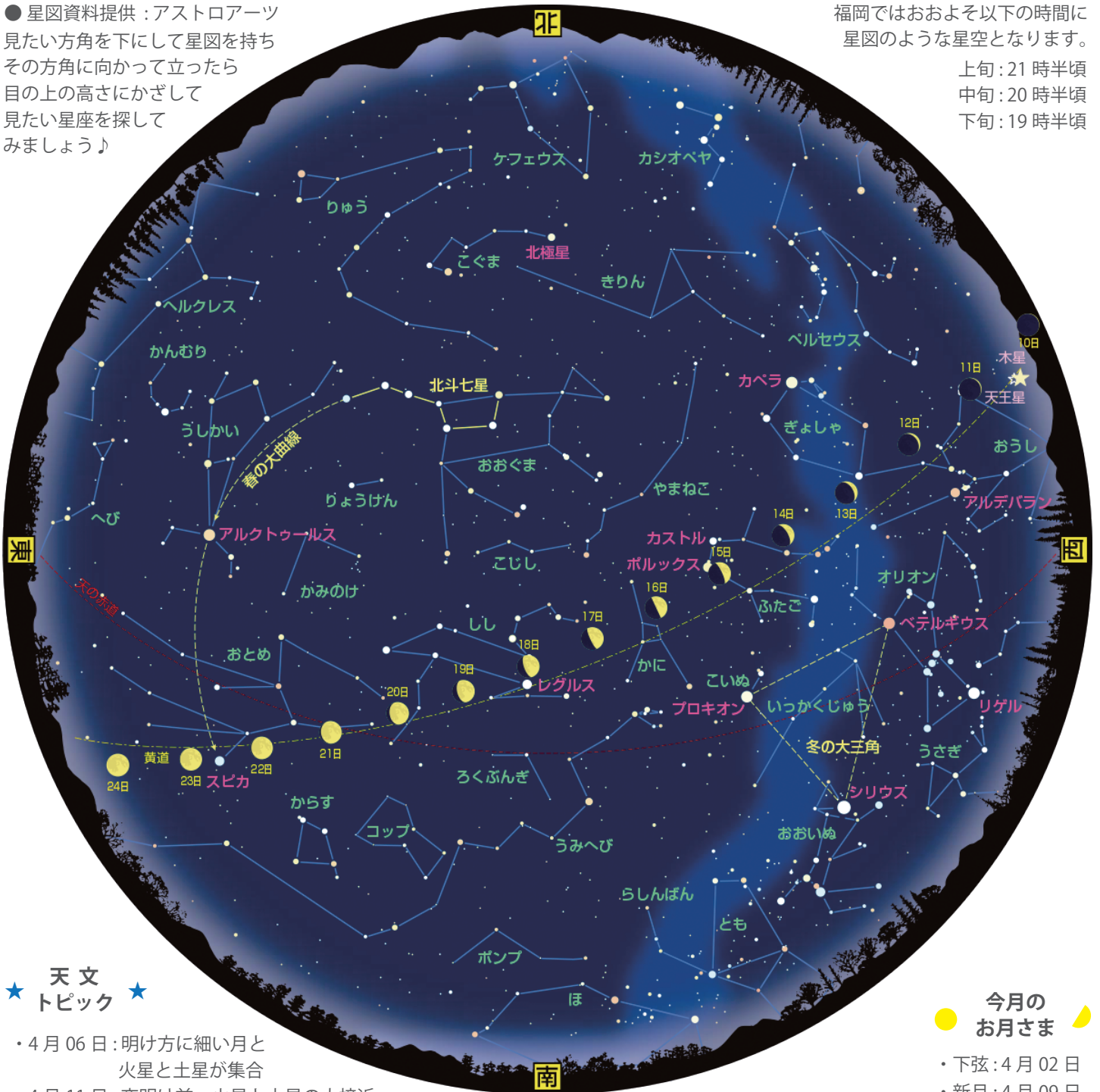
2024年  
04月号



● 星図資料提供 : アストロアーツ  
見たい方角を下にして星図を持ち  
その方角に向かって立ったら  
目の上の高さにかざして  
見たい星座を探して  
みましょう♪

福岡ではおおよそ以下の時間に  
星図のような星空となります。

上旬 : 21時半頃  
中旬 : 20時半頃  
下旬 : 19時半頃



## ★ 天文 トピック ★

- ・ 4月06日 : 明け方に細い月と火星と土星が集合
- ・ 4月11日 : 夜明け前、火星と土星の大接近。  
細い月とプレアデス星団が接近
- ・ 4月22日 : 4月こと座流星群が極大 (出現期間 4/15~4/25) 【04月の満月】 ピンクムーン (桃色月)

## ● 今月の お月さま ●

- ・ 下弦 : 4月02日
- ・ 新月 : 4月09日
- ・ 上弦 : 4月16日
- ・ 満月 : 4月24日

## ☆☆ 星の歳時記 ☆☆

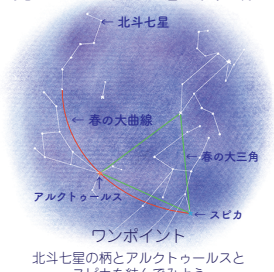
4月ともなると夜空の主役も春の星たちにバトンタッチしていきます。少し地味な印象があるこの季節の星や星座は、目印となる恒星の並び「アステリズム」を見つけて、そこから探していくのがお勧めです。

アステリズムは星座とは違い、いくつかの星座の代表的な星を結んでわかりやすい形につなぐものが多く、有名なものは「夏の大三角」や「冬の大三角」、そして「秋の四辺形」を挙げることが出来ます。では、春のアステリズムはというと、形というか星を結んだ緩やかなカーブである「春の大曲線」です。

とても大きな星座であるおおぐま座のおしりと尾の部分である七つの星を結んだ「北斗七星」の、柄の部分のカーブから始めて、ひときわ明るく輝く「アルクトゥールス」とその先のおとめ座のスピカを順に結んで作る、緩やかな曲線が「春の大曲線」です。

四月はまずこの目印を見つけて、春の星座たちを探してみてくださいね。

見つけてみよう!! 春の大曲線



**見るなら  
今でしょ!!**

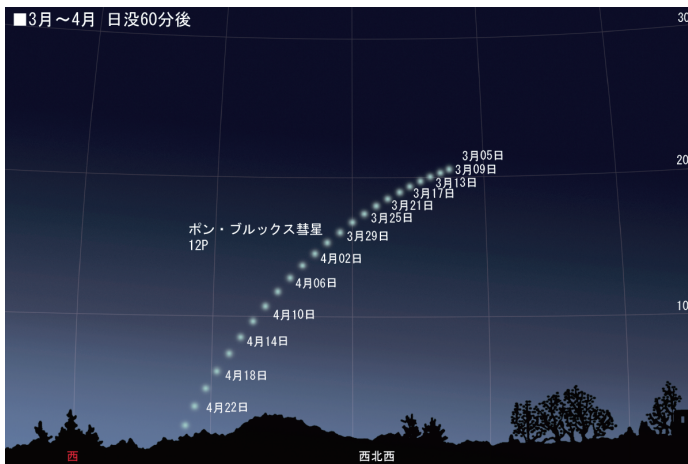
先月、このコーナーでご紹介したほうき星、「ポン・ブルックス彗星」が明るくなってきました。3月には夕方の西空で約6等級と観測されましたが、夕方の西空はまだ明るいので肉眼では見るのは難しく、双眼鏡や望遠鏡が必要です。

4月上旬にこの彗星が見えるのは、

「西北西」の空で、日没60分（1時間）後で「地平線から約10度から15度くらいの高さ」です。これから彗星は太陽に近づきますので、4月中頃を過ぎると、急速に高さが低くなって、見るのがさらに難しくなります。

彗星は太陽に近づくと、彗星が受ける熱が多くなるので、彗星の本体（核）に含まれるガスやチリがより多く放出され、核の周りの「コマ」が大きくなり、「尾」も長く伸びてきます。これに伴い徐々に明るさを増してきます。この彗星が太陽に最も近づくのは4月21日なので、これからさらに4等級くらいまで明るくなることが予想されています。

ところでこの彗星は、突然明るくなる現象（アウトバースト）を起こしやすいことでも注目されていて、昨年の7月には16等級から11等級へと約100倍も突然明るくなったことが観測されました。今後同じようなアウトバーストが起これば、肉眼で見ることにもできるようになるかもしれません。これからどのように変化するのか、大変楽しみです。



資料参照：アストロアーツ

**星乃** ★★ 『ロイヤルスター☆』  
よもやま ★★ 4月になると日が暮れて星が  
ばなし ★★ 輝き出す頃、南の空に「しし座」  
★★ を見ることが出来ます。  
★★ その獅子の胸に輝くのは1等星の  
★ 「レグルス」です。レグルスは、明るさが  
1.3等級と1等星で一番暗い星で、「小さな  
王様」という意味が付いています。そして、このレグルス  
はロイヤルスターとも呼ばれています。

紀元前 2500 年頃から、ペルシャでは、恒星の中で四方・四季の空を支配する四つの王者の星をロイヤルスターと呼んでいたようです。

当時のペルシャでは、東の王はアルデバラン、北の王はレグルス、西の王はアンタレス、南の王はフォーマルハウトが、それぞれの季節のロイヤルスターと呼ばれ、その星を用いて王様の運勢を占うのに使われたようです。

ロイヤルスター、糸島ではいつ見えるでしょうか？是非見つけて楽しんで下さい☆

**ヒトリ** ★★ 今年のNHKの大河ドラマ『光る君へ』  
ゴト ★★ 平安時代の女流作家・紫式部の物語です。  
★★ 戦国ドラマとは違う平安絵巻の雅な映像に  
★★ 個人的にとてもハマっております、毎週  
楽しみに見ております(((o(\*^▽^\*)o)))  
紫式部のライバル？の、ほしはすばる…でお馴染みの、  
清少納言も登場しました。その時のナレーションでは、  
清少納言(せいしょうなごん)と呼ばれており、名の区切りにちょっと違和感が…(^;;でも意味を考えてみれば、確かにそうだなあと納得しました。ということで、さっそく観望会の星空案内では、正しい区切りでお名前をご案内させていただきます(笑)

ドラマの中で月や星を眺めながら物事を思う…というシーンがよくできます。

月や星はずっと夜空に輝いており、今も昔も変わらないその姿に私たちは何か強く心を揺り動かされてしまうのかもしれないね。

☆ Miyu ☆

**定例観望会開催のお知らせ** いとゴンマークの「天文台号」が目印ですよ〜♪

開催予定日 << 事前予約不要になりました >>  
04月20日(土)・05月18日(土)  
(開始時間 19:30~) (開始時間 20:00~)

開催場所  
糸島市交流プラザ志摩館駐車場(糸島市志摩初)

※ 雨・天候不良時は中止となります。  
当日の天候によって開催状況が変わる可能性があるため、当日17時までにホームページ・Instagram・Facebookでお知らせします。確認いただき、ご来場をお願いします。

**お問い合わせ**

● 平日 (08:30~17:15) ● ● 当日 (14:00~21:00) ● ●  
糸島市生涯学習課 星空ナビゲーター携帯  
092-332-2092 080-8050-8609  
↑前日まではこちらへ↑ ↑当日はこちらへ↑

こちらで情報を発信しております。何かお問い合わせがありましたら、メッセージ等でお問い合わせください。

ホームページ Instagram Facebook

いとしま天文台 検索 ITOSHIMA.TENMONDAI 検索

★★ いとしま星空ナビゲーターメンバー募集中!!! ★★  
興味がありましたらお気軽にお声かけください(^\_^)/

★編集後記★ 新年度がはじまりました。星空もゆっくりと冬の星座から春の星座にうつり変わっております。少しずつ暖かくなってきましたので、星を見に外に出かけやすくなってきたかなあと感じます(^\_^)季節の移り変わりを、毎月開催して下さる定例観望会で星空を見ながら感じていただけたら嬉しいです。みなさまのお越しをお待ちしています。